

平成 27 年度 通年 学部
授業科目 研究指導 8 単位 担当教員 三古展弘

1. 授業のテーマと到達目標

講義の設計

- ・交通問題を分析し、その成果を卒業論文としてまとめる.

到達目標

- ・交通問題を深く理解できる.
- ・データなどを用いて交通問題を分析することができる.
- ・研究成果を卒業論文としてまとめ、発表することができる.

This module is designed to support students who analyse issues related to transport and write their theses.

Students will be able to:

- Understand issues related to transport.
- Analyse issues related to transport by using data.
- Write and present their theses.

2. 授業の概要と計画

卒業論文の指導を行う.

The instructor supervises students' theses.

3. 成績評価と基準

卒業論文によって評価する. ただし, 卒業論文を完成させるまでの講義への参加状況, 報告, 議論, また卒業論文を完成させた後の発表も評価の対象とする.

A grading is based on the thesis.

4. 履修上の注意(関連科目情報等を含む)

指導可能なトピックについては, 直接担当教員に相談すること. 講義以外にも自主的に毎日研究をする必要がある. 「交通論」をしっかりと勉強しておくこと.

5. オフィスアワー・連絡先

講義中の質問を歓迎する. オフィスアワーは設けないが, 電子メールによる質問や電子メールでアポイントメントを取った上での質問にも対応する.

6. 学生へのメッセージ

交通問題の理解とともに, 論文執筆や発表などの技術も磨いてほしいと思います.

7. 今年度の工夫

卒業論文の完成に向けて指導を行う.

8. 教科書

講義中に説明する.

9. 参考書・参考資料等

講義中に説明する.

10. 授業における使用言語

日本語.

11. キーワード

交通

12. 参考URL

<http://www.b.kobe-u.ac.jp/~sanko/lecture-j.html>